

日本損害保険協会からの寄付により

X線撮影装置を更新しました

この度、平成 23 年度日本損害保険協会寄付金を受けて、X線撮影装置を更新整備いたしました。

今回導入の装置では支持器や操作部の操作性向上により、検査中のポジショニングを効率よく行える様になりました。これにより患者さんは短時間で検査から解放され、素早く診断、治療を行う事が可能になりました。

